

小山市役所の一階市民課窓口の奥に、外国人相談室があります。ここで2人の相談員の方が、英語、ポルトガル語で市役所を訪れた外国人の方に対応しています。それ以外の言語についてはタブレットを使用して13カ国語に対応し相談を行っています。外国人の方が小山市での生活を円滑に始められるように、外国人相談室の皆さんを取り組まれています。



外国語で書かれた、便利なガイドブックがここにあります。Take Free（無料）です。

相談しているところ、こんな感じです！
「現在はコロナ禍のため、部屋の外で対応しています。」

サークル・入会案内

協会の外国語講座がきっかけで発足したサークルが活動しています。お気軽にお問い合わせください。

サークル	曜日・時間	会 場	連絡先	会 費
中国語学習会	月2回 木曜日 13:00~14:30	小山市まちなか交流センター 研修室	090-7244-6451 井上	月 3,000円
初級英会話サークルハロー	第1, 3 土曜日 13:30~15:00	小山市まちなか交流センター 研修室	0285-25-2621 深町	月 2,000円
フランス語サークル	第1, 3 水曜日 18:00~19:00	小山市まちなか交流センター 研修室	090-6181-8204 田中	月 2,000円
サークル・スペイン語	土・日曜日 10:00~12:00	小山市まちなか交流センター 研修室・他	090-8300-8421 合田	無料
イタリア語サークル	第2, 4 火曜日 10:00~11:30	小山市まちなか交流センター 研修室	090-6004-8596 望月	月 2,000円
ロシア語サークル	第1, 3 金曜日 10:00~11:30	小山市まちなか交流センター 研修室・他	090-4174-5021 関口	月 2,000円
フライデーイングリッシュ	金曜日(不定期) 17:30~	小山市まちなか交流センター 研修室	090-3698-3071 秋野	月 2,000円

入会は随時受付中！ スタッフ募集中！(ボランティアでイベントの企画/実施の協力をしてくれる方)

年会費 ●個人会員: 2,000円 ●家族会員: 3,000円 ●学生及び外国人会員: 1,000円
(4/1~3/31) ●登録団体会員: 3,000円 ●賛助団体会員: 10,000円／1口

Membership fee structure

★Students or foreign national members…1,000 yen / year
★Regular member…2,000 yen / year ★Family member …3,000 yen / year

小山市国際交流協会

※2022年4月に事務所が移転しました

事務所: 〒323-0023 小山市中央町2-2-21 旧保健福祉センター1階

受付時間: 9:00~17:00(土日祝日を除く)

電話/FAX: (0285) 23 - 1042

Mail: oyama6iea@tvoyama.ne.jp

協会NEWSがHPでも見られます。パスワードは『OIEA』です。
URL: <https://oyamaiae.com>



Oyama International Exchange Association 小山市国際交流協会

発行: 小山市国際交流協会

編集: 広報部会

TOP NEWS ・・・ 多文化共生講座～防災編～
せかいとおやま ・・・ 交流バスハイク

子育てサロンイベント紹介
OYAMA多文化共生フォーラム
研修部会事業紹介

Information ・・・ 多文化共生総合支援センター紹介

公式 Facebook を開設しました。詳しくはこちらをチェック



第20回 Oyamaインターナショナルフェスティバル2023開催決定 !!

第20回の記念となる今回は、「Let's have fun together みんなで一緒に楽しもう！」をテーマに、世界各国の音楽や踊り、国の紹介ブース、文化体験コーナーなどを実施します。前日の準備、当日のボランティアを募集しますので、興味のある方は当協会にご連絡ください。

日時 2023年5月27日（土）13:00~16:30

場所 小山市立文化センター小ホール・中央公民館

連絡先 0285-23-1042, oyama6iea@tvoyama.ne.jp

TOP NEWS :多文化共生講座～防災編～

国際政策課

2022年11月6日に「市民向け多文化共生講座～防災編～」が開催されました。約20名が参加し、災害時に外国人はどのような支援を必要としているのか、講師の菊池さんから講演やグループワークを通して学びました。

<参加者の声>

・東日本大震災の具体的な事例をあげていただきながらの講義だったため、非常に分かりやすくよく理解できた。次はこのような講座の出席者が日本人と外国籍の方半分半分になつたらより災害に強い小山市になっていくのではないかと思う。

・短時間の間に、防災に関する多文化共生のみならず、多文化共生に係るベーシックな思考を講師の方に説いて頂き、参加者の方と共有できたと思います。日本人の話しかける勇気、ためらわない善意の行動は、永遠のテーマかもしれないなど、改めて思いました。こうした“市民で語る時間”を定期的に持ち、町の健全で安全な生活を自分たちで創造する日常性を反復活動で日常化できれば良いなと思いました。ありがとうございました。



News

No78

2023.3

交流バスハイク



搭乗するバスです



車内風景



渋滞中のいろは坂

2022年10月30日 08:20AM、20名の参加者を乗せたバスは日光に向けて出発しました。いろは坂を上り、私たちは12時に日光湯滝に着きました。湯滝から約1時間、すてきな紅葉の中をハイキング。ハイキング中は参加者同士で交流のため、ご当地の「じゃんけん」を紹介しあいました。

その後、戦場ヶ原三本松に移動して大自然の中でお昼ご飯を取りました。そして16:45、私たちを乗せたバスは、無事に小山に戻りました。参加者のみなさんは、楽しいひと時を過ごすことができました。そしてバスの運転手さん、安全運転ありがとうございました。

参加者の声を紹介します。

It is very good. I appreciated OIEA to organize Nikko bus hiking.
It is also very good exchange activity. Ali

はじめてバスハイキングに参加しました。みんな優しくてとても楽しかったです。Aiko

初めて参加しました。Good experiences with other participants. いろは坂もとても exciting でした。Ibado

楽しかったです。みんな親切でした。日光はきれいでいた。Huong
It was fun. It was so beautiful mountains and other staff. Klare.

事業部会



明智平はスルーして！



中禅寺湖

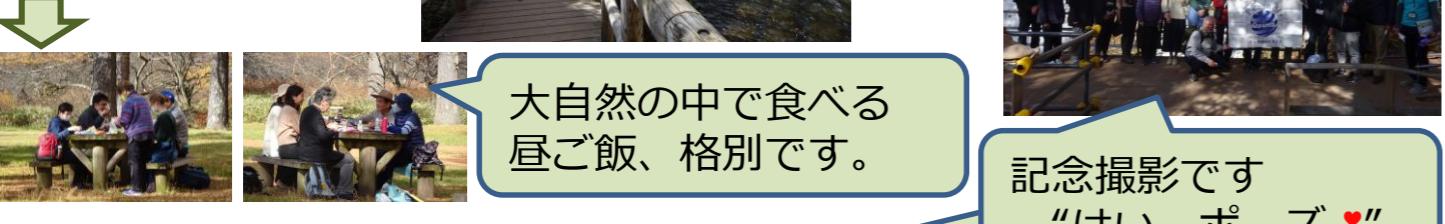


戦場ヶ原



大自然の中で食べる
昼ご飯、格別です。

記念撮影です
“はい、ポーズ！”



紅葉が、きれ
い！

最後のカーブは“ん”
です。お疲れ様でした。

親子でHappyHalloween!

2022年10月22日（土）小山城南市民交流センター（ゆめまち）にて「親子でHappyHalloween！」イベントを実施しました。外国籍親子25名が参加しました。今回はゾンビの女の子が友達をつくってハロウインを楽しみたいという内容の絵本の読み聞かせを皆さんに楽しんでもらいました。その後工作ではハロウインツリーの飾りを色々つくりました。

指導員空閑のコメント：親子さんは作ることに対してやる気満々でした。工作や絵本の世界を通して、子どもたちの想像力の育成や創造性を発揮できる機会になれたなら嬉しく思います。



2022 10 22

親子でクリスマス工作&お楽しみbingo

外国人ふれあい子育てサロン

2022年12月17日（土）小山城南市民交流センター（ゆめまち）にて「親子でクリスマス工作&お楽しみbingo！」イベントを実施しました。外国籍親子26名が参加しました。工作ではツリーのパーツを自由に組み立ててもらい、たくさん飾り付けもしました。後半はbingoゲームで参加者全員が楽しんでいました。



Merry Christmas



2023年1月28日に小山市主催による「OYAMA多文化共生フォーラム」が開催されました。現地とオンラインのハイブリッド方式で、約30名の方にご参加いただきました。

フォーラムは2部構成で、第1部では、講師の田村太郎さんからの基調講演として、「多文化共生の必要性」を学びました。第2部では、5名のパネリストによるパネルディスカッションということで、小山市における多文化共生のこれからについて、自身の経験談等を交えながら議論がなされました。

第1部 田村太郎氏の基調講演

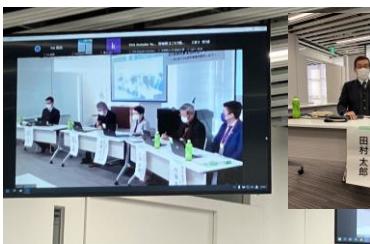


田村大郎講師

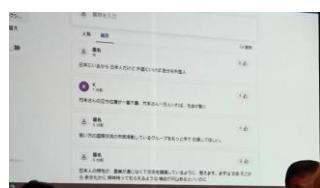


フォーラム全体風景

第2部 パネルディスカッション



パネリストの皆さん



オンラインで届く
感想・意見・質問

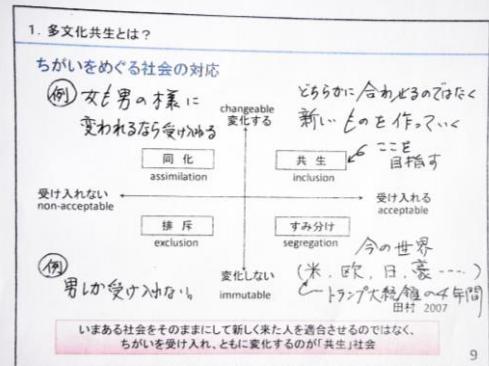
参加者の感想

県南地域には、外国人住民が多く住んでいるため、自治体がどう取り組もうとされているのかを知りたく、参加しました。県内では、多文化共生に関する意識の高い小山市かと思いますので、先進的に活発に取り組んでいって頂くことで、他市にも良い影響を与えてくれるのではないかと思いました。地球市民として何ができるかを考える良い機会となりました。ありがとうございました。 Y.K

とても良い参考と勉強になりました。常に「ああ、やっぱりそうですよね」と考えながら聞いていました。これからはこう言った話がどんどん大切になっていくって、今日のフォーラムのような場が増えていくとよいと思います。 アンドレアス・サナッシ

あたりまえをあたりまえと思わない、お互にゆずりあうことが多文化共生のかぎだと思いました。田村さんの助言とても役に立ちました。参加してよかったです。
小野寺 愛美

フォーラムに参加して、多文化共生の意味、位置づけがよくわかりました。 T.I



資料（テキスト）提供 田村太郎氏

外国人に日本語を教えるためのノウハウを教える「令和4年度日本語教授法講座」が1月14日（土）から2月18日（土）まで全5回開催されました。多文化共生とボランティア講師の役割、異文化コミュニケーション、国語教育と日本語教育の違い、テキストの紹介と使い方、日本語能力試験など幅広く、グループワークを入れながら一人一人が考え、意見を出し合いながら講座が行われました。受講者からは、「久しぶりに勉強した気がする」とか「今まで気づかなかったことに気づいた」などの声があり熱心に聞き入っている様子でした。



講師 神山 英子 氏



講座受講風景



修了証授与の様子

参加者の感想

ボランティアとして日本語を教える機会があり、その時に苦戦することがあったため、日本語教授法を学びたいと思い、受講しました。サポートする側の心得から実践方法まで学べ、これからボランティアに活かせると思います。 大野

2年前に同様の講座を受講したことがあるのですが、そのまま何もせず時間が過ぎておりました。栃木県に引っ越ししてきたのですがようやくこちらの生活にも慣れ、市報で講座を知りました。協会の方や先生、受講生の皆さんのが熱意が素晴らしいな・・・と思いながら受講していました。有意義な時間を過ごさせていただきまして、ありがとうございました。T.C

研修部会の日本語教室は3クラスあり、外国人学習者が日本語を勉強しています。

月曜日と水曜日のクラスは、現在オンライン形式で昼10時から12時の間で開催されています。

金曜日のクラスは夜19時から20時30分の時間に開催していますが、対面形式で再開されました。再開により、待っていましたとばかりに外国人学習者が入り。彼らの口コミのおかげで勉強する仲間が増えました。日本語教授法講座修了者の中に、講師になってくれる人も出てきました。若年者のテーブルは若者ごとが飛び交い楽しそうです。熟年の先生の言葉に耳を傾ける学習者もあり。先生も生徒も互いに切磋琢磨し、クラスをより良くしようという意欲を感じられ、今後の発展が楽しみです。



金曜日の授業風景

月曜日、水曜日は
オンライン形式で！